

青梅市社会教育委員会議7月定例会会議録

平成30年7月17日
201会議室
出席者 委員 9名
(欠席者 委員 1名)
事務局 3名

1 開 会

【議 長】暑い日が続きますが、元気に頑張っていきましょう。

2 報告事項

(1) 平成30年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会 第2回役員会・第1回拡大役員会、第1回理事会、平成33年東京大会準備会の開催について (報告資料 1)

ア 日 時 平成30年7月24日(火)午後1時30分から

イ 場 所 武蔵野スイングホール

ウ 参加者 宮野議長、随 行 土屋

【事務局】事務局から概要説明。

(2) 「青梅市新生涯学習施設(仮称)管理運営計画(案)」パブリック・コメントによる意見募集について (別資料)

【事務局】事務局から概要説明

【委 員】指定管理者制度は導入しないということによろしいか。

【事務局】新しい施設なので、業務量等もわからないところもあり、まずは市の直営で行っていく。

【議 長】プロデューサー制度はどういうところから発想が出てきたのか。

【事務局】係長以下をメンバーとするワーキンググループの中から出てきた。

【議 長】プロデューサーは、専門性を持っている必要があると思うが、そういう人はいそうなのか。

【事務局】市民実行委員と市の共催で行った『ありがとう、青梅市民会館!』をやってきた中で、プロデューサーになっていただけそうな人材はいるかんじではあった。今後オープニングイベントの実行委員を募集する中で、やっていただける方を探していきたい。

【委 員】プロデューサーは、各分野について一人ずつなのか。

【事務局】基本的には一人で考えている。

【委 員】それぞれの分野で、一人歩きしないよううまく情報交換を行いながらやっていった方がよいと思う。また、プロデューサーは、有償ボランティアとのことであるが、有償ボランティアの下に無償のボランティアを置いた場合、関係が悪くならないよう位置づけを整理していった方がいいのではないか。専門性があるのであれば、有償ボランティアという言葉を使わない方法もあると

思う。

【事務局】臨時職員等で雇うことも難しい状況ではある。今後検討していく。

【委員】使用料金の設定はどのようになっているのか。

【事務局】使用料については、条例で定める。9月議会に諮り決めていきたい。

【委員】施設の稼働率は予測しているのか。

【事務局】既存の4施設を見ている。

【委員】市民のための施設なので、多くの人に利用していただきたいが、遠い地域の方は利用しないのでは。

【事務局】4施設を利用していた人の利用が多くなると思うが、地下に防音施設を作るなど特徴のあるところもあるので、地域に縛られないよう多くの方に利用していただけるようにしていきたい。

【委員】駐車場は50台以外に使えるところはあるのか。

【事務局】青梅市民センター前の駐車場と、近隣の駐車場も使えるように考えている。

(3) 生涯学習事業実施予定・結果

(報告資料 2)

【事務局】事務局から概要説明。

(4) (一社) 全国社会教育委員連合機関誌『社教情報』第79号の購入について

(報告資料 3)

【事務局】事務局から購入について案内。希望者は今月中に申し出てほしい。

(5) その他

特になし

3 協議事項

(1) 青梅市社会教育委員会議6月定例会会議録について (協議資料 1)

【事務局】事務局から概要説明。

～承認～

(2) 第49回関東甲信越静社会教育研究大会 長野大会について

(協議資料 2)

ア 日時 平成30年11月15日(木)～16日(金)

イ 場所 ホクト文化ホール(長野県長野市若里1-1-3)

ウ 参加者

宮野	金子	武下	神山	市川	栗原	小花	飛田	横手	園田
○			○	○				○	

【事務局】事務局から概要説明。

(3) 第60回全国社会教育研究大会青森大会について

ア 日 時 平成30年10月24日(水)～26日(金)

イ 場 所 リンクステーションホール青森(青森県青森市)

【事務局】事務局から概要説明。日帰りで参加できるところではないので、今回は参加を見送りたい。

～承認～

(4) 8月定例会について

～開催しないことで決定～

(5) その他

特になし

4 その他

【事務局】その他の配布物について説明。

【委員】6月の定例会で配布された小学生、中学生に向けた夏休みのルール。今週末から、夏休みに入る小中学校が多い。地域で小中学生を見守っていただきたい。

次回定例会 9月18日(火)